

1. 授業の概要(ねらい)

民俗学とは、各地に伝えられている生活習慣を素材として、人々の生活の変遷を明らかにし、そこから過去の事象を探ったり、地域の生活誌を記す学問です。

我々の生活の中では、理由はわからないものの、なぜか習慣的に行っていることがあります。習慣的に行われていると言うことは、そこに何かの理由があるのです。本講義では、その理由を考えてみたいと思います。

また、民俗学の基本は、資料の収集と分析です。民俗学を学ぶことの第一歩は、聞き取り調査です。受講者の皆さんには、祖父母・父母・近所の方などから聞き取りをしてもらい、民俗学を体感してもらいたいと思います。

具体的には、民俗学の基本的な知識や方法を講義します。その後、皆さんとテーマを決めて具体的な調査対象を相談していきます。

講義内容は、民俗学の基本的な知識や方法の他、江戸時代の民俗学等を講義します。

2. 授業の到達目標

聞き取り調査をおこなって、発表できること。

発表した内容を、きちんとまとめることができること。

3. 成績評価の方法および基準

出席・報告・試験をもとに総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

とくにありません。

5. 準備学修の内容

祖父母・父母・近所の方などから聞き取りをする。

聞き取りする内容について、文献で確認する。

6. その他履修上の注意事項

この講義では、自分で学ぶことを目標としています。したがって、自分で調べる、報告をする、という積極的な姿勢を望みます。また、出席と報告は重視します。春期と秋期の講義内容は異なります。

受講生の人数により事例報告が講義に変更となったり、報告の回数が変更になる可能性があります。

7. 授業内容

- | | | |
|--------|---------------|---|
| 【第1回】 | ガイダンス | |
| 【第2回】 | 民俗学とは何か | |
| 【第3回】 | 民俗学の対象 | ① |
| 【第4回】 | 民俗学の対象 | ② |
| 【第5回】 | 民俗資料の分類 | ① |
| 【第6回】 | 民俗資料の分類 | ② |
| 【第7回】 | 民俗調査の方法 | ① |
| 【第8回】 | 民俗調査の方法 | ② |
| 【第9回】 | 民俗調査の方法 | ③ |
| 【第10回】 | 事例報告―受講生による報告 | ① |
| 【第11回】 | 事例報告―受講生による報告 | ② |
| 【第12回】 | 事例報告―受講生による報告 | ③ |
| 【第13回】 | 事例報告―受講生による報告 | ④ |
| 【第14回】 | 事例報告―受講生による報告 | ⑤ |
| 【第15回】 | まとめ・試験 | |